

リデュース (Reduce)

3Rの取り組みの中で、一番大切なのがリデュースです。ごみの量を減らすためには、まずごみを発生させないようにすることが大切です。必要以上にものを買わない、もらわないようにしましょう。

【実践例】

- ・買い物に行くときはマイバッグを持参し、レジ袋などをもらわない
- ・割り箸や缶飲料、ペットボトルの利用を減らし、マイ箸や水筒を利用する
- ・調味料やシャンプー、洗剤などは詰め替え商品を使用する
- ・野菜くずを出さないエコクッキングを実践する
- ・食品などの買い過ぎに注意するとともに、食べ切れる分だけ調理する
- ・生ごみは捨てる前に水切りをする



- ・生ごみたい肥化容器などを活用する
- ・過剰包装を断る



生ごみの水切りをお願いします

生ごみの約70～80パーセントは水分です。その水分の重さで運搬する際の燃料費を増加させるだけでなく、含まれている水分により焼却炉の温度を下げってしまうため、燃料費の増加にもつながります。

生ごみを捨てるときに一時間掛けて水分を搾り、生ごみの重量を減らすことで、ごみを出すときの持ち運びも楽になります。また、悪臭や液だれの防止にもなります。



エコクッキングを実践しましょう

料理をする際にもごみを減らす方法があります。調理時に出る皮や葉、芯などもきんぴらやかき揚げなどにすることで、無駄なく使い切ることができます。

また、生ごみには、料理の食べ残しや、賞味期限の過ぎた食品も含まれています。買い物に行く前に冷蔵庫の中をチェックして、余分な食材を買わないように心掛け、食品をごみにしないようにしましょう。

生ごみたい肥化容器等購入費に補助金

家庭の生ごみを減らすために、生ごみたい肥化容器などの購入者へ補助金を交付しています。容器などを購入する前に、補助金の申請が必要ですのでご注意ください。

- ▶対象 ①たい肥化容器…1世帯2基まで ②電気式処理機…1世帯1基まで
 - ▶条件 市内在住で、住民基本台帳に記載されており、過去5年以内に同一世帯でこの補助金の交付を受けていない人
 - ▶補助額 消費税を除いた購入価格の6割。ただし、電気式処理機は1基2万円、たい肥化容器は1基3,000円が上限。
- 申請方法など、詳しくはクリーン推進課へお問い合わせください。

リユース (Reuse)

ごみの減量で、リデュースに次いで効果的な取り組みはリユースです。壊れたり、いらなくなったものをごみとしてすぐに捨ててしまうのではなく、修理したり、欲しい人に譲って大切に使いましょう。

【実践例】

- ・家具や家電製品などは修理して長く使う
- ・不用になったものはフリーマーケットなどを

利用し、他の人に譲る

八千代フリーマーケットを実施

市では、家庭で不用になった物品を有効利用してもらうため、八千代フリーマーケット実行委員会主催の八千代フリーマ



ケットを後援しています。年3回(3月、5月、10月頃)程度実施しており、今回は10月26日(土)に開催します(出店募集は9月18日(水)消印有効)。

応募方法は、広報やちよ9月1日号、市ホームページまたはクリーン推進課までお問い合わせください。また、八千代フリーマーケット実行委員も随時募集しています。



リサイクル (Recycle)

リデュース・リユースを実践しても、ごみは出てしまいます。その時も大切な資源として活かせるように、捨てる時はきちんと分別をしましょう。

リサイクルは、循環型社会を作っていく上で大切な取り組みですが、多くの費用とエネルギーが掛かるため、あらかじめリデュースやリユ

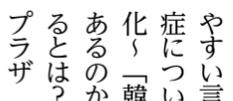
ースをして、ごみそのものを減らすことが重要です。

【実践例】

- ・ごみは正しく分別し、資源になるものは資源物として出す。特に可燃ごみには、分別すれば資源になる紙類がまだ多く含まれています
- ※分別については、「ごみの分け方出し方」のパンフレット(市役所クリーン推進課、支所・連絡所で配布)または市ホームページでご確認ください
- ・再生商品を選んで買う

集団資源回収に奨励金

市では、集団資源回収を推進し、ごみの減量とリサイクルを図るため、集団資源回収を行う自治会、PTA、子ども会などの市民で組織する団体に対し、回収した資源物1キログラムにつき4円の奨励金を交付しています。皆さんも地元で実施されている資源回収運動に参加し、リサイクル推進にご協力ください。また、新規登録をする場合など、詳しくはクリーン推進課へお問い合わせください。



募集 東京成徳大学八千代キャンパス 無料公開講座の受講生

全7回、各回100人。1回のみの受講もできます。講座の時間は、いずれも土曜日午後2時から4時まで。質疑応答は午後3時30分から。▼日程/テーマ ①10月5日/西鶴諸国はなし「大晦日はあはれ算用」 ②10月12日/異文化としての英語学習「英語は学びやすい言語か」 ③10月19日/学びは喜々快々? ④11月2日/認知症について知ろう ⑤11月9日/歴史に見る朝鮮半島のことばと文化「韓国語史」のようなもの ⑥11月16日/心とは何か?どこにあるのか?不思議な学問「心理学」 ⑦12月14日/脳を活性化させるには?認知機能の改善とその取り組み ▼場所 総合生涯学習プラザ ▼申し込み 往復はがき・電話・ファクス・Eメール、い

募集 家庭相談員

児童福祉に関する相談業務を行う家庭相談員(非常勤職員)を募集します。▼資格 ①②いずれかに該当する人 ①保健師、社会福祉士のいずれかの資格を持つ人 ②大学で児童福祉、社会福祉、心理学などの課程を修め、相談などの業務に従事してきた人 ▼募集人数 1人 ▼勤務日 月曜～金曜日のうち4日間、午前9時～午後5時。11月1日から5か月間。再任可 ▼報酬 月額21万円 ▼応募方法 9月17日(火)から9月30日(月)までに、履歴書(写真添付)と家庭相談員の応募にあたって」と題した400字詰め原稿用紙2枚以内の作文を、市役所2階元氣子ども課子ども相談センターへ持参。応募書類は非公開、返却しません。面接日は応募時に連絡します ▼問い合わせ 元氣子ども課子ども相談センター ☎(48)2954

募集 ブックリサイクルフェアを開催

図書館で不用となった本や市民から提供された本などを無料で差し上げます。▼日時 10月19日(土)午前9時30分～正午 ▼場所 教育委員会庁舎会議室 ※なるべく公共交通機関をご利用ください (大和田図書館 ☎(48)23240)

ブックポストを増設します

10月1日(火)から総合生涯学習プラザと村上公民館にブックポストを設置します。市内全図書館の図書と雑誌を返却することができます。ただし、次のものについては、図書館カウンターに直接お返しください。▼ブックポストに返却できないもの ビデオ、DVD、CD、カセットテープ、紙芝居、八千代市以外の図書館から借りた資料 (大和田図書館 ☎(48)23240)